

東京、2026年4月の研修

プレス・パートナーシップ資料

東京 2027

東京での10日間：日本の伝統音楽を学び、現代の音楽に生かす

2027年5月25日 → 6月3日 · 東京・両国

報道関係者の皆様
公的・民間パートナーの皆様

DIGIMONDE

ご挨拶

ご連絡の趣旨

ご担当者様

DIGIMONDEは毎年、フランスの音楽家を、その音楽が生きている土地へ案内し、担い手から直接学ぶ機会をつくっています。2026年4月の東京での第1回研修に続き、2027年5月25日から6月3日まで、再び東京で研修を行います。

両国では日本人音楽家が和太鼓、箏、三味線、尺八を指導し、フランコ・マナラとラファエル・オチャコフスキーが、日仏の歌詞づくり、DTMによる制作、街でのフィールドレコーディングを担当します。最終日には東京のアーティストとの共演コンサートを行います。プログラムは確定し、職業研修として認証された枠組みも整っていますが、参加者がまだ不足しています。申込締切は2027年4月23日です。

そのため、皆様にご連絡を差し上げております。メディア、公的機関、自治体、企業、文化施設の皆様は、日本とその音楽を愛する人々、すなわち音楽家、団体、学校、学生、愛好家に日々語りかけておられます。皆様からのご紹介は、どんな広告にも勝る力を持ちます。

本資料では、プロジェクトと出演アーティスト、ご支援の形、そして皆様が手間なくご紹介いただけるよう当方でご用意する素材をご案内しています。ご都合のよい時に、直接ご説明できれば幸いです。

敬具

エマニュエル・フェラミュス

DIGIMONDE 創設者・代表

概要

10日間
2027年5月25日〜6月3日

80時間
の指導付き研修

4コース
伝統音楽・作詞・DTM・録音

定員12〜30名
申込状況による

第2回
2026年4月に続く開催

4月23日
申込締切

プロジェクト

日本の伝統から現代の音楽へ

東京は、伝統音楽と最先端の音楽シーンが隣り合う街です。DIGIMONDEはこの地で、日本の楽器と美意識を出発点に、参加者の作詞・制作・舞台へとつなげる10日間の研修を行います。

研修の概要

現役の日本人およびフランス人音楽家が指導する、12〜30名規模の10日間（80時間）の職業研修です。カリキュラム、測定可能な目標、評価、修了証を備え、DIGIMONDEのQualiopi品質認証の枠組みで実施します。

学ぶ内容

和太鼓、箏、三味線、尺八、三線。五音音階、旋法的な発想、「間」の概念。フランス語と日本語による歌詞づくり。Ableton Liveでの制作。フィールドレコーディング。

対象

定期的に音楽活動を行うプロおよびセミプロの音楽家、シンガーソングライター、演奏家。DTMの経験や日本の楽器の知識は不要です。授業には通訳が付きます。

研修の締めくくり

東京のアーティストとの共演コンサート、評価、個別の振り返り。参加者は録音したオリジナル曲、個人の制作作品、整理された音素材ライブラリーを持ち帰ります。



会場：両国SUNRIZE（墨田区）。太鼓、伝統楽器、DTM機材を備えます。浅草、下北沢、高円寺、渋谷での聴取・録音。**渡航**：5月23日パリ発の団体便、6月4日帰国（任意の滞在パッケージに含む）。

プログラム

東京での4つのコース・5月25日 → 6月3日

講座ページのプログラムより。各コースは10日間に配分され、詳細な日程は出発前にお渡しします。

区分	内容	講師
開講	東京の音楽家を迎えてのジャムセッション。	講師全員
コース1・20時間	日本の伝統音楽：和太鼓（姿勢、打ち方、櫓の様式）、箏、三味線、尺八、三線。音階、旋法、組歌・段物、「間」。	日本人音楽家
コース2・14時間	日仏の歌詞づくり：構文、リズム、韻。ストリート系の日本人アーティストとの共作、オリジナル曲のスタジオ録音。	フランコ・マナラ、日本人アーティスト
コース3・36時間	Ableton LiveによるDTM（2クラス）：オーディオとMIDI、サンプリング、音作り、ミキシング、ライブセット。	ラファエル・オチャコフスキー
コース4・12時間	都市の音のライブラリー：肖像権とプライバシーに配慮した東京でのフィールドレコーディング、整理と記録。	ラファエル・オチャコフスキー
閉講	東京の音楽シーンとの共演コンサート、評価、個別の振り返り。	講師全員







講師

東京で指導する講師



日本人音楽家

和太鼓、箏、三味線、尺八、歌

各楽器を専門とする日本人音楽家と、参加者と共に曲を書き演奏するストリート系アーティスト。講師陣の確定後にお名前をお知らせします。

担当 · コース1、コース2の共作。

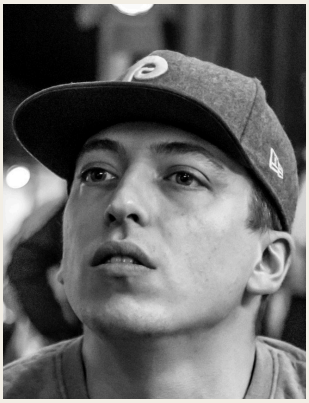


フランコ・マナラ

歌、作詞、芸術監督

作詞家、作曲家、歌手。Spoke Orkestraの創設者で、アンダーグラウンド・ロック、演劇、執筆を横断して活動。歌唱指導とボイスコーチとして20年以上の経験を持つ。

担当 · 日仏の歌詞づくり、歌唱、コンサートの芸術監督。



ラファエル・オチャコフスキー

DTM、ビートボックス、サウンドクリエーション

音楽家、俳優、教育者。ラップ、ビートボックス、声楽、ループステーション、DTMを組み合わせ、2011年から活動。東京ではDTMと録音のコースを担当。

担当 · Ableton Liveでの制作、フィールドレコーディング。

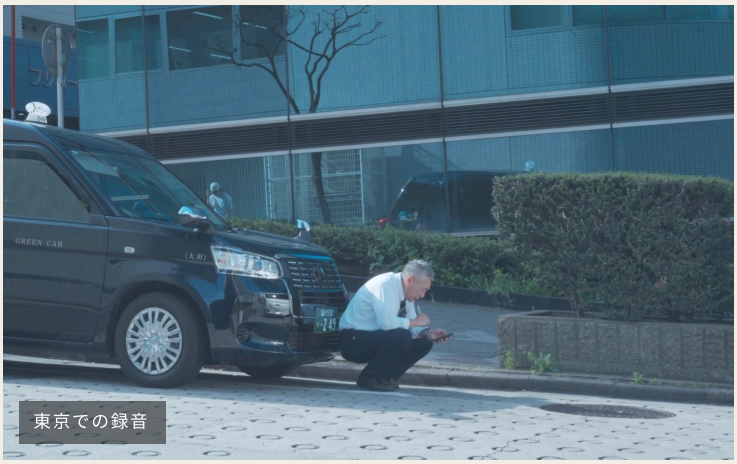
現地

東京での研修

会場は墨田区の練習スタジオ両国SUNRIZE。聴取と録音は浅草、下北沢、高円寺、渋谷で行います。本資料の写真は2026年4月に東京で行ったDIGIMONDE第1回研修のもので、記録映像はご希望に応じてお送りします。



DTM講座、2026年4月


東京での録音


箏

メディアとパートナー

プロジェクトへのご支援の形

メディア、公的パートナー、民間パートナーの皆様へ、もっとも手軽なものから深い関わりまで、5つのご支援の形をご提案します。いずれも単独で大きな助けとなります。

対象	具体的な内容	当方がご用意するもの	望ましい時期
1. メディア：告知	ニュース、イベント情報、ニュースレター、SNSでのご紹介。	掲載用テキスト（9ページ）、高解像度写真、1:1・4:5・9:16の画像、申込リンク。	**3月1日まで**
2. メディア：取材	アーティストまたはDIGIMONDEへのインタビュー、研修前・中・後の取材記事。	アーティストのご紹介、撮影への同行、写真と研修の映像。	**できるだけ早く**
3. 公的パートナー	自治体、文化機関、学校、音楽院：本資料をパリ日本文化会館、日仏協会、太鼓・箏・三味線の教室、フランス在住の日本人音楽家へご転送、発表会やマスタークラスの受け入れ、後援や名義のご提供。	準備済みのプレゼンテーション、演奏者、すべての媒体へのパートナー名の掲載。	**3月15日まで**
4. 民間パートナー	メセナ、協賛、機材の貸与、宿泊や移動：研修や音楽家への奨学金のご支援。	研修ページ、プレスキット、研修映像での露出、ご要望に応じた特典。	**できるだけ早く**
5. 現地パートナー	会場、フェスティバル、学校、地元メディア：国際交流基金および東京の文化機関とのご縁づくり、合同コンサートや成果発表。	研修の詳細報告、写真、成果発表へのご招待。	**5月25日まで**

ご支援への返礼

日付が決まり、映像で記録される具体的な文化プロジェクトです。フランスから来た音楽家と、その音楽を担うアーティストが共に取り組みます。すべてのパートナーの皆様へ：プロジェクト関連のすべての媒体へのお名前の掲載、成果発表へのご招待、写真と研修映像の提供、研修後の数値入り報告書。

実施概要

参加希望者向け情報

日程	2027年5月25日（火）〜6月3日（木）（10日間、80時間）、5月23日パリ発、6月4日帰国
会場	両国SUNRIZE（東京都墨田区）
申込締切	2027年4月23日（金）
定員	12〜30名（申込状況と受入条件による）
参加条件	定期的な音楽活動、ノートパソコンとヘッドホン
申込方法	面談または事前アンケート、申込書、研修契約の締結
言語	フランス語（通訳付き）

費用

個人料金（自己負担）	**1 190 €**	フランス一般税法261条4-4° aにより付加価値税免除
法人料金（第三者負担）	**3 500 €**	企業・雇用主・OPCO・AFDAS。費用負担者の書面承認が条件
滞在パッケージ（任意・別見積）	**2 450 € 税込**	フランス発往復航空券と現地滞在、詳細は見積書に記載

自己負担の場合、滞在込みで合計 3 640 €。

講座ページ	digi-monde.fr/formations/musique-du-monde/japon/
仮申込	app.digiforma.com/guest/1212730897/training_sessions/2908265/register

個人でお申し込みの場合、支払い前に研修契約を締結します。クーリングオフ期間の満了前にお支払いをお願いすることはなく、その後も開始時のお支払いは最大30%、残額は研修期間中の分割払いとなります。

研修費はフランス一般税法261条4-4° aにより付加価値税が免除されます。表示価格は非課税価格です。交通費、宿泊費、食費その他の付随費用は別途表示しています。費用負担機関の書面承認前に費用負担を保証することはできません。

ご紹介用キット

そのままご利用いただける告知文

そのままコピーしてご利用いただける文章です。画像はご依頼に応じてお送りします。

TEXTE COURT · FRANÇAIS

Japon 2027 : dix jours à Tokyo pour apprendre les musiques traditionnelles japonaises et les faire entrer dans les musiques actuelles. Du 25 mai au 3 juin, à Ryōgoku, avec des musiciens japonais (wadaiko, koto, shamisen, shakuhachi), le chanteur et auteur Franco Mannara et le beatboxer et producteur Raphaël Otchakowsky : percussions, écriture franco-japonaise, MAO et prise de son dans la ville, jusqu'à un concert avec la scène tokyoïte. De 12 à 30 stagiaires, selon la demande. Formation organisée par DIGIMONDE, organisme certifié Qualiopi. Inscriptions jusqu'au 23 avril 2027 : digi-monde.fr

短い告知文・日本語

2027年 日本：東京で10日間、日本の伝統音楽を学び、現代の音楽に生かす研修。5月25日から6月3日まで両国にて、和太鼓・箏・三味線・尺八の日本人音楽家、歌手・作詞家のフランコ・マナラ、ビートボクサー・プロデューサーのラファエル・オチャコフスキーとともに、打楽器、日仏の歌詞づくり、DTM、街のフィールドレコーディングに取り組み、最終日には東京のアーティストと共演します。定員12〜30名（申込状況による）。フランスの職業教育機関DIGIMONDE（Qualiopi認証）主催。申込締切は2027年4月23日：digi-monde.fr

ご提供可能な素材：クレジット付き高解像度写真（1:1、4:5、9:16、16:9）、短編動画、マスタークラスの抜粋。



DIGIMONDE

私たちについて

DIGIMONDEは、ドラマー、録音エンジニア、プロデューサーのエマニュエル・フェラミュスが2019年に設立した、フランスの職業教育機関です（品質認証Qualiopi取得）。フランスではStudio La Tour（ロット＝エ＝ガロンヌ県、モンテトン城）で、海外では現地のアーティストや団体と共に構成する10日間のイマージョン研修で、音楽家、音響技術者、舞台芸術家を育成しています。2019年以来、300名以上が受講し、14か国で研修を実施しています。

2027年シーズンの海外研修

1月	コスキン（アルゼンチン）、バランキージャ（コロンビア）、ハバナ（キューバ）、コロゴ（コートジボワール）、トーゴ・ベナン、エニス（アイルランド）、タムラフト（モロッコ）
2月・3月	バンコク（タイ）
5月・6月	ニューヨーク（米国）、ブラジリア（ブラジル）、東京（日本）

連絡先

Emmanuel Feramus（創設者・代表）
contact@digi-monde.fr · +33 6 82 58 88 07
digi-monde.fr · masterclass.digi-monde.fr
Instagram・TikTok @digimonde_formation

法人情報

SAS DIGIMONDE · 49 rue des Sapins, 24500 Eymet, France · SIRET 984 770 024 00011 · 職業訓練機関登録番号 75240246124（ヌーヴェル＝アキテーヌ地域圏知事）· Qualiopi認証番号 24FOR00816 · 写真：DIGIMONDE、各アーティスト、digi-monde.fr講座ページ。

D I G I M O N D E